

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	消防団入団促進事業			会計	款	項	目	大事	小事
政策	O2	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	消防総務課				
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	須藤 恭成				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民 消防団員	意図	消防団員の定数を確保し、消防団組織の充実を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員募集案内を広報紙に掲載する。 流山市のイベント等において消防団員募集をPRする。 			
事業開始から現在までの状況変化	本市の広報紙やホームページに消防団を掲載し、市民の入団促進を図っている。また、各分団が地元主催の催し物へ積極的に参加し、消防団の必要性を地域にアピールすると共に市内で開催される主要行事にも積極的に参加し消防団員の入団を呼び掛けている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	消防団員数	298	311	304	人	→→	
②	入団促進活動	10	12	9	回	↑↑↑		
③	同上活動人員	70	52	53	人	↑↑↑		
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 消防団員募集イベント等を開催して消防団のPRを行っている。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,059,500	2,013,600	1,977,600				
事業費(b)(円)								
うち一般財源								
職員給与費(c)(円)		2,059,500	2,013,600	1,977,600				
人役・職員(人)		0.30	0.30	0.30				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	入団促進に向けた様々な手法の検討。	③取組における課題(Check)	効果的な消防団PR方法。
②H30に実施した取組(Do)	消防団入団促進イベント 駅前PR活動	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	消防団入団のメリットをPRする。